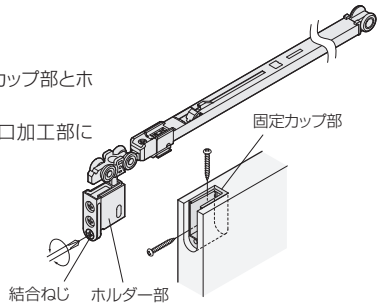
施工ガイド

■金具の取付け方法

1.上部吊り車の取付け

①結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部を分離します。
②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

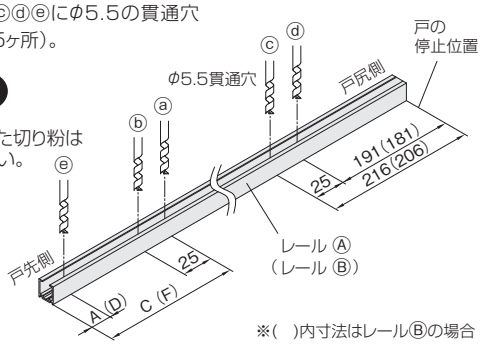


2.レールの穴あけ

①レールⒶ・Ⓑそれぞれ、レール芯の所定位置ⓐⓑⓒⓓⓔにφ5.5の貫通穴をあけます(5ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。



※( )内寸法はレールⒷの場合

AFD-1500にAFD-1500用エンドカバーBNを使用する場合

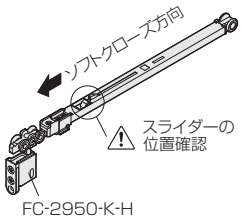
戸厚	A	C	D	F
24	17	213	12	208
27	15.5	211.5	13.5	209.5
30	14	210	15	211
33	12.5	208.5	16.5	212.5
36	11	207	18	214
40	9	205	20	216

AFD-1300を使用する場合

戸厚	A	C	D	F
24	20	216	10	206
27	18.5	214.5	11.5	207.5
30	17	213	13	209
33	15.5	211.5	14.5	210.5
36	14	210	16	212
40	12	208	18	214

3.レールの取付け

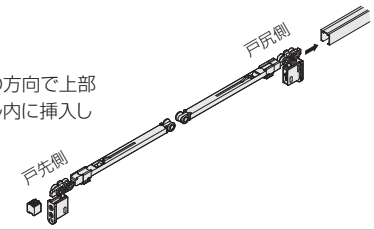
①スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていなければ、押して戻しておきます。



ご注意

ソフトクローズを正しく作動させるために、必ず確認してください。

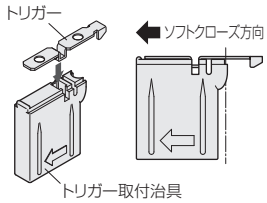
②レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車とブロックをレール内に挿入します。
③上枠にレールを取付けてください。



4.トリガーの取付け

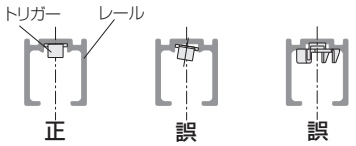
レールⒶ・Ⓑの戸先用・戸尻用に、下記①～③を繰り返します。

①トリガーをトリガー取付治具にセットします。
②「2.レールの穴あけ」であけた[戸先用の場合:穴ⓐ]·[戸尻用の場合:穴ⓒ]に、右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。



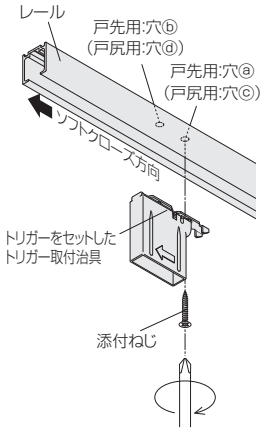
ご注意

●治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
●トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



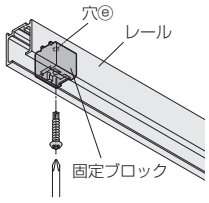
●必ず手回しドライバーで締め付けてください。
●トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

③完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの[戸先用の場合:穴ⓑ]、[戸尻用の場合:穴ⓓ]をねじ止めしてください。



5.引分け用ブロックの取付け

①「2.レールの穴あけ」であけた穴ⓔに、添付ねじでブロックを固定します。



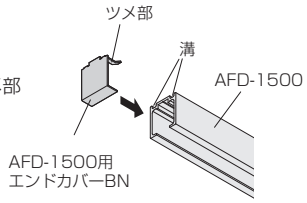
6.下部ガイドの取付け

①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。
垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

7.エンドカバーの取付け

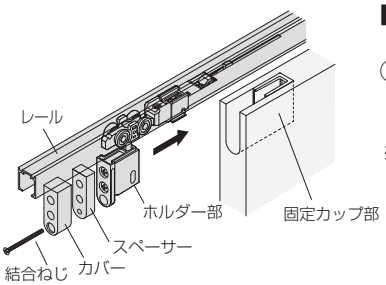
※AFD-1500を使用する場合のみ

①AFD-1500用エンドカバーBNのツメ部をAFD-1500の溝に差込みます。



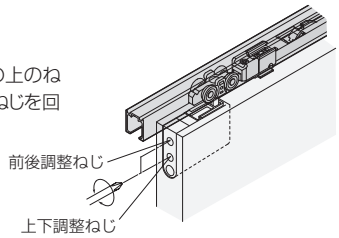
■戸の吊込み

①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
②固定カップ部にホルダー部を差込み、戸Ⓐの場合は、カバーとスペーサーごとスペーサーに添付されている結合ねじ(+皿小ねじ4×40)を締めて固定してください。
戸Ⓑの場合は、カバーごとカバーに添付されている結合ねじ(+皿小ねじ4×30)を締めて固定してください。



■戸の位置調整

①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。